

第1 収録実施日 令和4年10月28日（金）
放送日 令和4年11月2日（水）

第2 実施場所 小国警察署 2階 相談室

第3 放送の主題
「ひのくにピカピカ運動について」

第4 放送内容

11月2日、「はい、小国警察署です。」の時間です。
本日の担当は、小国警察署交通係の吉村啓亮（よしむら けいすけ）さんです。
吉村さん、よろしくお願いします。

よろしくお願いします。

それでは、吉村さん本日のテーマをお願いします。

本日は「ひのくにピカピカ運動」についてお話しします。

「ひのくにピカピカ運動」とは、どのようなものなのでしょうか。

はい、秋から冬にかけて、日没時間が早まり、車や歩行者等が見えにくくなることから、重大な交通事故が多発する傾向にあります。

そこで、

歩行者や自転車は反射材をつけてピカピカするようにし

車はライトの早め点灯や上向き点灯でピカピカさせる

みんなでピカピカして、お互いがお互いに気づきやすいようにして、事故を防ぎ
ましょう

といった取組みが、ひのくにピカピカ運動になります。

「ひのくにピカピカ運動」は、もう実施されているんですね。

はい、期間は令和4年10月15日から来年の1月31日までですので、もう既に始まっています。

どういったことを心がけたらよいのでしょうか。

運動の重点が2つありまして、まず一つ目は、「**反射材の活用**」です。

これは、歩行者や自転車のみなさんに心がけていただきたいことですね。

早朝のまだ暗い時間帯、暗くなってきたなあという夕暮れ時、もちろん真っ暗な時間帯もですが、散歩やジョギング、自転車の運転をされる際には、反射材の着用をお願いします。

また、服装についても、黒色などの目立たないものではなく、白色などの明るい服装をお願いします。

目立つ格好をすることで、車の運転手に早めに自分の存在に気付いてもらい、交通事故から身を守ることができます。

反射材には、たすき型や、腕や足に巻き付けたり、靴の踵に貼るもの等様々なタイプの物があり、ホームセンターや100円ショップ等で販売しています。

反射材一つで命を守ることができますので、活用をよろしくをお願いします。

皆さん、反射材1つが大事な命を守ります。 **是非、着用しましょう。**

二つ目は、「**前照灯の早め点灯と上向き点灯の励行**」です。

これは車を運転される方に気を付けていただきたいことですね。

早めに前照灯を点灯し、自分の存在を周囲に知らせるとともに、見えにくくなっている車や歩行者を早めに発見し、交通事故の防止に努めて下さい。

ひのくにピカピカ運動では、早め点灯の目安の時間を、

午後5時

としておりますので、午後5時ころになりましたら車を運転するみなさんは、前照灯の点灯をお願いします。

明後日11月4日の夕方、小国町のフレインさんの前の国道沿いで、通行車両に「早め点灯」のハンドプレートを示し、ドライバーの方に前照灯の点灯を促すキャンペーンを実施する予定です。

今日、この放送を聞いておられるみなさん。

自分を守るためにも、そして他人を守るためにも、是非、早めの点灯をお願いします。

次に、「上向き点灯の励行」についてですが、前照灯は上向きと下向き、一般的に言う「ハイビーム」と「ロービーム」ですけれども、この2つでは全然見える範囲が違います。

「普通はロービームで走って、他に車がないならハイビーム」だと思っている方がいるかもしれませんが、逆です。

車は、上向き点灯、「ハイビーム」での走行が基本です。
照らす範囲が広い上向き点灯で走行し、歩行者等の早期発見に努めてください。

そして、前に走る車がいる場合や対向車が来た場合には「下向き」に切り替え、前を走る車や対向車がいなくなったら、また「上向き」に戻して下さい。

「上向きが基本」であることを念頭に、こまめな切り替えをお願いします。

以上、「反射材の活用」「前照灯の早め点灯と上向き点灯の励行」を、みなさんよろしくお願いします。

他に注意することなどはありますか。

そうですね、早め点灯についてなのですが
最近の車は暗くなったら自動で前照灯が点灯するオートライトの車が多いため、
ライトの点灯は車に任せると
といった方も多いかと思います。

昨年、早め点灯のキャンペーンを実施した際も、運転手の方に「ライトつけて下さい」と呼びかけたところ、「オートライトたい！！」とおっしゃる方もいました。

ですが、ひのくにピカピカ運動については
「みんながピカピカしていることによって交通事故を抑止する」といった運動であると共に、自らが「ピカピカさせる行動を起こす」ことによって、交通安全への意識を高めてもらうといった目的もあるんです。

ですので、オートライトの車の方も、午後5時ころになりましたら、手動で前照灯を点灯していただき、安全運転への意識を持って運転していただければと思います。

昨年に比べ、小国郷でも観光客等の通行車両が増え、交通事故が増加しています。
自らが交通事故を起こさないということはもちろん、交通事故に遭わないためにも、みなさん一人一人が交通安全への意識を持ってもらうと共に、本日お話ししました、「ひのくにピカピカ運動」に対するご理解とご協力をよろしくお願いします。

わかりました。

みなさん、「反射材の活用」「前照灯の早め点灯と上向き点灯の励行」で、小国郷で悲惨な交通事故が起きないようにしていきましょう。

本日の担当は、小国警察署交通係の吉村啓亮さんでした。
吉村さん、今日はありがとうございました。

こちらこそありがとうございました。

では、最後に吉村さんから曲のリクエストをお願いします。

はい、（歌手名）の（曲名）です。
（選曲理由）

以上、「は～い、小国警察署です。」の時間でした。